

筑波大学附属病院検査部 臨床検査技師（年俸制任期付常勤職員）募集

- 1 職名・人員 臨床検査技師（年俸制任期付常勤職員） 1名
- 2 応募資格 令和9年3月に臨床検査技師免許取得見込みもしくは免許取得後3年以内の臨床検査技師で、将来、機能検査分野（超音波検査、心電図検査、脳波検査等）を専門とすることを希望する方
- 3 勤務場所 筑波大学附属病院（つくば市天久保2-1-1）
（変更の範囲）変更なし
- 4 職務内容 検査部における臨床検査技師の業務
（変更の範囲）変更なし
- 5 採用予定日 令和9年4月1日
- 6 応募書類
 - （1）履歴書（市販様式、写真貼付。連絡先としてPCのe-mailアドレスを記入）
 - （2）成績証明書〔在籍中または卒業した臨床検査技師養成機関が発行したもの〕
 - （3）臨床検査技師免許証の写し〔免許保有者〕
 - （4）小論文「筑波大学附属病院の臨床検査技師としての目標と希望する専門分野」
（A4版縦、横書き、1枚以内）
- 7 応募締切日 令和8年9月18日（金）必着
- 8 選考方法
 - （1）第一次選考：書類審査
 - （2）第二次選考：筆記試験、面接試験（10月中旬～下旬実施予定）
（詳細は第一次選考合格者に後日連絡します。）
- 9 待遇等
 - （1）雇用期間 令和9年4月1日～令和10年3月31日（年度更新）
※但し、更新は勤務成績、業務の必要性、予算の状況による。
また、勤務評価等により任期の定めのない職員への登用あり。
 - （2）勤務日 週5日（4週単位または1箇月単位の変形労働時間制）
 - （3）勤務時間 週38時間45分
 - （4）休日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始の6日間と同じ日数
 - （5）夜勤及び休日出勤 1箇月あたり2～3回程度
 - （6）給与月額 規定により決定します。
（例）大学4卒 30万円
 - （7）各種手当 通勤手当、時間外勤務手当等（規定に該当する場合に支給します。）
また、臨床検査技術の修練および学術活動を支援するため、各種助成制度を設けております。
 - （8）賞与・退職金 支給無し（年俸に含まれる）
 - （9）有給休暇 年次休暇（年度20日付与）
他に特別休暇（忌引、夏季、結婚、災害、ボランティア等）有り
 - （10）社会保険 文部科学省共済組合に加入。雇用保険及び労災保険適用有り
- 10 業務内容・事前の見学に関する連絡先
筑波大学附属病院検査部 南木（なんもく）
電話：029-853-3714

11 応募書類提出先 〒305-8576

茨城県つくば市天久保2丁目1-1

筑波大学病院総務部総務課人事・共済係

電話029-853-3514

※応募書類送付の際には、封筒に「検査部臨床検査技師（令和9年4月採用）応募」と朱書きしてください。

12 募集者名称 国立大学法人筑波大学

13 受動喫煙防止措置の状況 敷地内禁煙

14 その他

- (1) 応募書類の返却はいたしません。（この募集以外には、使用いたしません。）
- (2) 採用内定となった場合には、抗体検査（麻疹、風疹、水痘、流行性耳下腺炎、B型肝炎）をご自身で実施いただき、検査結果を採用手続き時に提出いただきます。
- (3) 将来的な任期の定めのない職員への登用の基準として、社会規律および倫理を遵守した行動ができること、主要となる専門資格を有していること、修士課程を修了していること、学会発表を3回以上、学術論文を1編以上、筆頭著者として有していること、継続的に学術活動を推進し、後進の育成に取り組む明確な意思を有していることを目安としております。
- (4) 本院は「つくば臨床検査教育・研究センター」をLSIメディエンスと共同で設立し、検体検査及び同領域の研究・教育について同センターを中心に運営しております。採用者は2～3年目で一定期間、同センターにおいて検体検査の業務に従事し、検体検査の修練を積んでいただきます。
- (5) 在職期間中は、大学院進学及び学位取得に向けた臨床研究への従事を支援するとともに、研修、研究、資格取得及び国際的な学術活動に対する助成を行います。あわせて、学術活動や研修に参加しやすいよう業務上の配慮を行います。
- (6) 筑波大学附属病院検査部における新人臨床検査技師の研修プログラム及び支援内容の詳細については、別途、以下の日程でオンライン説明会（詳細については次ページ参照）を開催します。

8月26日（水）17:00-17:30, 9月9日（水）17:00-17:30

説明会参加希望者は、以下のサイトより申し込みください。

Google フォーム： <https://forms.gle/j9w9kAQDJbjUK7a19>

高度専門臨床検査技師 育成プログラム

臨床検査の未来を、
あなたが創る。



臨床・教育・研究を通して、
次代を担う高度な専門性と人間力を備えた臨床検査技師へ

学び合い、支え合い、
ともに成長する 7年間。

説明会
開催！

高度専門臨床検査技師育成プログラム説明会

※どちらの日程も同じ内容です。ご都合の良い日程にご参加ください。



第一回：2026年8月26日(水)

第二回：2026年9月 9日(水)



17:00～

17:30



Zoom開催

参加申込▼



7年間の育成ロードマップ

Phase1 基盤形成 1年目

大学病院の臨床検査技師としての
基盤を形成する

- ・社会人基礎力、医療安全、研究倫理を身につける
- ・検体検査コース/機能検査コースで基本的な検査を習得する
- ・外来・病棟採血業務を習得する
- ・他部署との連携、患者対応を学ぶ
- ・自立的かつ主体的に学び、専門職として継続的に成長する姿勢を身につける
- ・学術活動にも触れ、教育・研究の基礎を学ぶ

Phase2 領域横断・実践 2～3年目

つくばi-Laboratoryに所属し
検体検査全般を習得

- ・各検査部門の特性を理解し総合的な視点を養う
- ・多様な検査領域を経験し、幅広い実践力を身につける
- ・将来の当直に必要な基礎知識や技能を習得する
- ・二級臨床検査士を取得する

※検体検査コースは2年間、機能検査コースは1年間

Phase3 専門特化・学術発展 4～7年目

専門性を深化させ、教育・研究活動を
通じて高度臨床検査技師へ

- ・特定専門分野で高度な知識・技術を習得
- ・専門認定資格を取得
- ・修士課程・博士課程への進学を推進
- ・学会発表・論文執筆・研究成果の発信
- ・学生実習・後進育成に主体的に参画
- ・業務改善・臨床研究支援への取り組み
- ・6-7年目に臨床研究チーム(業務時間の50%)を設定
- ・3ヶ月の特別選択研修を実施(CRC、バイオバンク、他施設研修等)

目指す臨床検査技師像



高度な専門性

専門領域で確かな技術
と知識を備えた技師に



教育者として

後進を育て
チーム医療に貢献できる
技師に



研究者として

臨床から課題を見つけ
新たな価値を
創造できる技師に



国際的視野

国内外で活躍できる
グローバルな技師に



人間力

倫理観と責任感を備え
主体的に行動できる
技師に



充実した支援制度



大学院進学支援

大学院入学金・授業料を
2年間全額助成します
(筑波大学社会人
修士・博士課程)



臨床研究チーム

1年間、業務時間の50%
を研究活動に充て、
臨床研究を推進します



特別選択研修

3ヶ月間の特別選択研修
を実施します
(CRC、バイオバンク、
他施設研修等)



国際学会参加支援

海外渡航・国際学会の
参加費を助成します
(最大1週間)



研究・資格取得助成

研修・研究費・
資格取得費用を
最大100万円助成します

一人ひとりの「やりたい」を応援し、
「未来を創る人材」へと育てます。
—ともに、臨床検査の未来へ—